

第六十二回 もみの木祭

生徒会三役

今年度のもみの木祭は「STORY」最高の絆で最高の思い出を創ろう」というスローガンの下に開催しました。このスローガンには、一年に一度しかない文化祭を全校で楽しみ、中学校生活の大きな思い出にしてほしいという想いを込めています。

今年度は新型コロナウイルスの影響で、二日間だった日程が一日限りの開催となり、企画の内容などを変更しなくてはならないところが多くありました。それでも「コロナに負けない」という運営や全校の皆さんの強い思いがあり、文化祭への積極的な参加がたくさん見られました。

例えば、今年初めて行った「原中生の主張」という企画では、主張をする側も、聞く側も私たちが思っていたよりも何倍も盛り上がり上がってくれました。意見を主張しやすい温かい場を作れたことがとても嬉しかったです。

当日は残念ながら雨が降っていて、全ての企画を室内で行うことになりましたが、そのことが関係なくらいに全校の皆さんが楽しんでくれたので、成功させることができました。本当にありがとうございました。

中体連新人戦等 結果報告(11月1日までの結果)

<野球部> □諏訪大会  
 2回戦 対 茅野東部 6-0 勝  
 準決勝 対 岡谷東部 5-1 勝  
 決勝 対 岡谷南部 5-3 勝  
 ※ 諏訪地区 優勝 南信大会進出  
 □南信大会  
 1回戦 対 春富中 3-10 負

<サッカー部> □諏訪大会  
 1日目 対 岡谷東部 0-4 負  
 対 岡谷西部 1-1 引き分け  
 2日目 対 諏訪南 2-1 勝  
 対 下諏訪社・茅野東部 1-4 負

<陸上部> □県中学新人南信会場(4地区分散開催)  
 五味駿太(2) (共通男子棒高跳) 1位  
 小林莉緒(1) (共通女子棒高跳) 1位  
 井出睦樹(1) (共通男子棒高跳) 2位  
 奥直也(1) (共通男子棒高跳) 3位  
 田中仁(1) (共通男子棒高跳) 4位  
 小池瑠美嶺(2) (共通女子1500m) 6位  
 脇田みなも(2) (共通女子棒高跳) 7位  
 古川智樹(1) (2年男子1500m) 8位  
 □全日本通信陸上長野県大会(8月~9月集計)  
 五味駿太(1) (共通男子棒高跳) 1位  
 日達羽琉(3) (共通男子棒高跳) 3位  
 奥大地(3) (共通男子棒高跳) 4位  
 岡戸優虎(3) (共通男子1500m) 4位

<剣道> □諏訪大会 男子個人  
 市川明之介 ベスト4 南信へ

<バスケットボール部> □南信大会  
 男子：1日目 対 諏訪 45-52 負  
 対 下諏訪 53-26 勝  
 2日目 対 上諏訪 94-23 勝  
 対 赤穂 52-82 負  
 女子：1日目 対 諏訪西 118-2 勝  
 対 下諏訪社 62-24 勝  
 2日目 対 喬木 78-21 勝  
 対 緑ヶ丘 59-34 勝  
 ※ 男女とも南信ベスト16 3日目進出

<男子バレーボール部> □諏訪大会  
 予選 対 諏訪清陵 2-0 勝  
 対 長峰・諏訪西 0-2 負  
 順位決定戦 対 永明 2-1 勝  
 対 岡谷南部 2-0 勝  
 ※ 諏訪地区4位 南信大会進出

<女子バレーボール部> □諏訪大会  
 予選 対 岡谷東部 0-2 負  
 対 岡谷西部・南部 2-0 勝  
 順位決定戦 対 諏訪南 2-1 勝  
 対 茅野北部 2-1 勝  
 ※ 諏訪地区5位 南信大会進出

<卓球> □諏訪大会・個人戦  
 阿部飛元 3位入賞 南信へ

<体操> □県大会 酒井玲華 7位

<新体操> □県大会 牛山りん 13位

## 原中学校キャリア教育「原村学」の活動から

### 一年 原村を知る「農業体験学習」

一学年は、十月二十六日に一日総合として、八ヶ岳中央農業実践大学校に農業体験学習に行ってきました。午前中は選択ワークショップとして、「酪農」「ジャム」「チーズ」「木工」に分かれ、事前学習で疑問に思ったことを質問したり、実際に体験したりして有意義な学習をすることができました。ジャムづくりでは、トマトやセロリのジャムを作って味わいました。チーズ作りでは、牛乳からチーズをつくる工程を学びました。酪農では、牛舎を見学して、牛の様子を観察したり、搾乳の体験をしました。木工では、木材から友達と協力して、カラマツのベンチを製作しました。短い時間でしたが、体験を終えた生徒たちの表情は、満足感でいっぱいの様子でした。この日は手作り弁当の日とあって、快晴の空の下、朝早起きして作ったお弁当を皆で見せ合いながら楽しく食べました。午後の森づくりでは、分担して林の下草刈りをしました。外来種の草などを皆で一生懸命刈ったので、林がスッキリと整備されました。体験学習で学んだことは、学校に帰って新聞にまとめ、展示発表します。

### 二年 原村で学ぶ 八ヶ岳自然文化園で活動

二年生では、八ヶ岳自然文化園に行き、班ごとに自分たちで計画した日程で活動しました。今年度中止になった八ヶ岳登山の代わりになればと、学校から自然文化園までは皆で歩いて向かいました。

道中は学習係からミッションが出され、課題の写真やきれいな風景を撮影しながら歩きました。文化園に到着後は、決められたおこづかいの中で、マレットゴルフや、ゴーカートなど、班で計画した内容でたっぷり遊びました。快晴の気持ちのよい天候で、自然に囲まれた文化園で自分たちの計画で活動する経験をすることができました。また、原村の新たな魅力を発見することもできました。

この経験を、これからの生徒会や、来年度の「地域と生きる・自己を見つめる」へのステップにしていきたいと思えます。



### 三年 原村と生きる 原村学講座

三年生は「原村と生きる」をテーマに、原村学講座として「ワイン講座」「特産品講座」「原村紹介講座」「原村に住もう講座」「平和学習講座」の五つに分かれ、活動しています。十月二十六日の一日総合では、それぞれの講座の計画に沿って、活動を行いました。

「ワイン講座」では、塩尻市にあるベリービーズワイナリーを訪れ、ワインの製造工程を実際に体験しました。ちなみに、今年自分たちが育てたブドウを使い、二十三本のワインを醸造することができました。

「特産品講座」では、茅野市にある蓼科アミューズメント水族館を見学したり、北大塩水源の水を汲んでお茶にしたりして、天然水の活用方法について考えることができました。

「原村に住もう講座」では、富士見町にある移住体験古民家「夢想庵」を見学したり、道の駅「信州葛木宿」で特産物や観光客の状況を観察したりしました。

「原村紹介講座」では、グループごとに村内を巡りました。CM作りのための動画を撮影したり、パンフレットやポスター、インスタグラム掲載用にお店の取材や風景の撮影を行ったりしました。グループごとに、発信に向けて準備もしています。

「平和学習講座」では、兵士として戦地に徴集された画学生が残した美術作品を展示している「無言館」を見学したり、松代象山地区に造られた地下壕「松代大本営跡地」を見学したりしました。

今後、これまでの原村学で学んできたことから、原村がさらにより良い村になるための提言を考えたり、自分の将来に繋がることを考えたりして、まとめを行います。

